

2026 年 慶應義塾大学総合政策学部小

論文過去問題解説

こんにちは。

慶應クラス塾長の牛山です。

この年は以下のような出題内容でした。

〈問い 1〉

各資料の違いと特徴が分かるように要約してください。

※著作権の関係で資料 1・2 が非公開であるため、3

と4のみで解答を構成した。

違いや特徴を書いてあげて、要約を書きましょう。

ココがポイント！



〈解答例：公開範囲で作成〉

資料3では知識人が公衆に成り代わって代弁する役割に力点を置いた知識人論が展開されている。その中で説かれているのは以下のようなことである。聴衆に迎合する知識人はあってはならない。知識人は公的な発言を行う代弁者である。知識人は何らかの知識をは

つきりと代弁＝表象する人間である。知識人は表象＝代弁する技能を使命として帯びた個人である。

資料4では、知識人の理性による行動論が説明されている。著者はその文章の中で以下のように述べている。理性による行動に参画することが必要となるに違いない。理性のリアル・ポリティクスが、普遍のコラティズムに他ならないことは、自律性を保証する諸手段がいかなる目的のために役立てられているかが明らかになるだろう。

〈問い2〉

福澤が当時の社会をいかに捉えて、何を人々に訴えたのかを論じてください。これをふまえて、社会課題の中で、あなたが重要と考えるものを選び、課題がどのようなものか、その課題がなぜ重要かを述べてください。

慶應 SFC 小論文対策4つの秘訣合格法の

内容が出ましたね。読んでいた人は楽勝

だったと思います。

ココがポイント！



政策論・商品サービス論・研究計画は準備しておきましょう。

ただし、なるべく高い点数を取ることができる先生に添削してもらうことが大切。

この点は後で詳しく述べます。

〈解答例〉

福澤が教育の前提として疑った内容は何か。福澤は以下のように人の考え方について述べている。世の中に多くいるのは世論にあわせて一生を送る人たちだ。

世論は世間の普通の人々の間に生まれる議論である。こういった世論は、過去を反省するでもなし、未来を予見するでもない。世論を物事の基準として、それから外れることを異端だとか妄説だとして、すべての議論をこの世論に押し込めようとする。考えが足りないにもほどがあろう。福澤は当時の社会における人々の浅慮さを洞察し、物事をよりよく考える重要性を訴えている。

社会課題の中で現在問題となっているのは、AIの進歩により人間が不要となっていることである。人間が獲得するあらゆる知識やスキルが陳腐化し、AIとAI搭載ロボットが代行できる社会においては、AI活用派と、AIに頼らない人間派の二つの派閥が存在することになる。AI活用派は一見すると正しいようでありながら、あくまでも黎明期の代理人とならないAIを前提としているため、AIの自律性が高まれば、活用していたはずの人間のスキルはコモディティー化し、場合によってはAI活用派の価値は0となることも予想される。MITは既に、学部教育のほとんどの内容は、AIで解けると回答しており、大学が提供する価値は人的ネットワークと述べたそうである。仮に

その言が真であれば、ラップトップ1台が大学に置かれており、すべての学生はラップトップからすべてを学べばよいということになる。この問題の重要性は、現在の経済システム下で急速に雇用環境が破壊されていること、AIによって教育不要説が浮上し、教育の再定義が求められていることにある。

〈問い3〉

あなたはどのような社会の先導者を目指しますか。問い2に記載した社会課題にどのように向き合っていきますか。

(再掲)慶應 SFC 小論文対策4つの秘訣合

格法の内容が出ましたね。読んでいた人

は楽勝だったと思います。

ココがポイント！



〈解答例〉

私たちのすぐ目の前にある社会は、A Iが考えるならば考える必要が無いという社会であり、A Iが仕事をするなら仕事をする必要が無いという社会である。このような社会を支える基本的な構想は、ベーシックインカム的な経済システムにある。毎月生活費を全国民に配布すれば、国民は経済的対価のために働く必要がなくなる。

このような社会における根本的な価値は二つである。第一の価値は、A Iができない仕事がほぼ無くなった際の、人間にのみできる労働的価値である。人間にのみ可能な労働的価値がどこにあるのかについては、今後様々な研究を通じて明らかにしていく必要が

ある。

第二の価値は人間から労働が奪われた際の生きがいについての価値である。すべての家庭に複数台のロボットが配置されており、すべての企業の様々な従業員がほとんどロボットである場合に、人は働く必要がほとんどなくなる。従来の労働システムとは根本的に異なる社会が出現するため、この際に、人に生きがいを与える労働の在り方とはどのようなものかについて再定義が必要となることが予想される。

上記の社会的課題を解決するため、私は人間固有の特性に関する研究と、人に生きがいを与える活動を行っていききたい。具体的には人はいかに生きるべきかを考察する取り組み、これらの考えを啓蒙する取り組みを行っていくことを哲学研究をベースに考えている。

今回のように、コレ書けと、用意していたものをそのまま書くことができるような小論文試験では、事前に高い点数の答案を用意していた人の勝ちです。

つまり、試験会場であれこれ考える必要はあまりなく、事前に優れた答案を持っているかどうかで合否が決まりやすいということです。

参考までに、必ず 2026 年の牛山の環境情報学部の小論文問題解説を読んでおいてください。

ほぼ満点書類提出合格法というのが
ある。



具体的な事例は、環境情報学部の解説にゆだねるとし

て・・・

ほぼ満点かどうかはあなたの頑張り次第なんですが、

事前に答案を用意しておくのであれば、60 点の答案を時々作ることができるけど、SFC に片方落ちた 55 点くらい答案作成能力がある指導者

と、

平均9割取得してきた小論文指導者

だと、

まったく異次元別格の小論文答案を用意することができます。

総合型選抜は研究力が9割という本を私は書きました。

実は・・・気づいていない人が多いのですが、結局博士課程満期単位取得とか、博士号取得者が教えるとスカ勝ちできてしまう理由は、

答案作成力（論文執筆力）が別格だからなんですよ。

今年の総合政策の問題にもありますが、言語化能力が違うと。

でも本当はね、

洞察力もないと研究者って向いていないんですよ。

小論文で点数が高いって人が見えないものが、見えてるってこと・・・に実はかなり近い。

SFC って未来がどうなるのか予測できない人は受かりにくい。

牛山は未来予測が抜群に得意なのだけど、いくつかある要素の内の一つは、洞察力なんです。

小学生が作ったような答案をイメージしてください。それを FIT 入試や総合型で出す人がいます。

一方で、大学院博士課程でもまれた人が作ったような答案をイメージしてください。

それをそのまま出したらばれるので、学生が悪戦苦闘してまとめたものの方がいい。でも、上位学位取得者などが見ている内容だと全体的にシッカリした書類。

目の付け所、勘所もいい、そして、AI には不可能な共感力で、書類も刺さる内容となった・・・

これで受かるんですよ。

でも多くの受験生って、総合型選抜の専門の塾のコンテンツが・・・とか学習環境が・・・とか関係ないことを気にしています。

そうではありませんよ。

あなたが書いた志望理由書に90点とか、35点とか点数がついているイメージ。

それだけです。

別に○×方式でも同じ。

よく書けていれば合格だし、よく書けていないなら不合格。

それだけ。

だからレベル高く教えてもらうことに意味があるのですよ。

文章というのは、正解イメージに文章を近づけていく作業なんです。

頭の中にイメージが無い人はずっと下手です。

また、下手な先生のイメージでなぞり書きしている人もずっと下手です。

きちんとした準備を進めていきましょう。

コレ書けというように決まった内容が出ているから特に、9割取れる講師に教えてもらう人は受かりやすい。キクということです。

2027 年受かりやすそうだな・・・

SFC コレ書け問題パーフェクト対策

一約9割得点講師による9割添削準備一

対策案問題ばかりが出ているので、コレ書け問題（準備していた解決策を書かせるもの）のパーフェクト対策というのを今年はやろうと思います。

この対策が特に有効なのは、慶應クラスマンツーマンコース（慶應進学専門塾のサービス名称）であると考えられます。

ガッツリ牛山がサポートに入り、毎週話しますからね。

志望理由書、SFCで書くコレ書け問題、総合型選抜書類、9割を目指して準備していきましょう。

サポートしても落ちることはあるので、認めてもらえ

るかどうか・・・なのですが、品質が低い添削よりはるかによい点数になると思われます。



当塾の講師の簡単な経歴（牛山 恭範 Yasunori Ushiyama）

東京科学大学（第二東大構想より生まれた旧東京工業大学・旧東京医科歯科大学統合校）博士後期課程在学。全単位取得済み。（PhD Candidate）国際誌及び国内誌に論文掲載。（論文審査合格）BBT 大学院修了。（MBA）元マッキンゼー社代表であった大前研一学長より師事を受け、論理思考・問題解決思考を学ぶ。世界一の大学である MIT で博士号を取得した大前学長から間接的に世界一の学術的技術を学ぶ。慶應

義塾大学 SFC 一発両学部（総合・環境）合格。慶應義塾大学を自主退学し、大学卒業者と同等以上の学力を認められ飛び入学で大学院に進学。東大卒・東大院卒・東大医学部卒・東大博士課程修了者・京大卒・東北大学医学部卒・筑波大学医学部卒・ソウル大学卒・早稲田大学院卒などの中で成績優秀者となる。（成績上位 5%）慶應義塾大学在学中に起業し、現在株式会社ディジシステム代表取締役。小論文の著書・学習法の著書多数。（改訂版をあわせて約 45 冊）代表著書に『高得点小論文解法集』・『小論文の教科書』・『看護学部・医学部・看護就職試験小論文対策を 10 日間で完成させる本』がある。自らが運営する塾の成果として、全国模試小論文成績全国 1 位の報告を 3 年連続でもらう・偏差値 87.9 への引き上げ・全国模試トップ・法科大学院次席合格などがある。平均約 9 割小論文で取れる講師・学部よりはるかに難易度の高い博士課程入試でも 9 割程度の点数を取得する講師・自分の点数をオンラインで公開できる講師として活動。複数の学校法人で小論文講師を経験。



写真：大学院修了時の記念撮影。肖像権に配慮。※左が牛山



写真：旧東京工業大学大学院博士後期課程の学生証



写真：牛山が運営する慶應義塾大学進学対策専門塾※
元教え子の辻本さんとの記念撮影。（慶應義塾大学4
学部合格、公認会計士試験ストレート合格）

(別紙様式第2)

長崎大学大学院経済学研究科入学試験個人成績開示通知書

平成30年 2月 26日

牛山 恭範 殿

長崎大学大学院経済学研究科長

岡田 裕 正



平成30年 2月21日に受理しました本研究科における入学試験個人成績の開示申請について、下記のとおり通知します。

記

平成30年度 第1次募集

試験区分	受験科目名	得点
博士後期課程 (一般社会人)	審査用論文	50点満点中 41点
	小論文	100点満点中 85点
	面接	50点満点中 37点

写真：国立長崎大学博士後期課程入試の得点开示請求による点数（牛山）※学部入試とは比較にならない難易度の試験で9割弱の点数を確保。2時間で約6000文字を執筆する論文試験で、完答し、点数を確保した。※自分の点数を公開できる小論文講師はほとんど存在しない。あなたが受ける小論文指導が机上の空論ではない証拠の一つとして提示。

MBA 上位 5 % 相当の成果

年間 **50** 回の
論文試験を受ける

上位 **5%** の成績



年間 **50** 回
論文試験を受験



継続的な挑戦
分析力を強化



上位 **5%** の成績
全国レベルでの高評価



知識の蓄積と応用
成果を研究・実務に活かす



優秀者奨学金決定通知書

2012 年 9 月吉日

経営学研究科 経営管理専攻
学籍番号 UF110010
氏名 牛山 恭範 様

支給額

あなたは 2011 年度秋期入学者の優秀者奨学金(進級時)の付与が認められましたことをここに通知します。

ビジネス・ブレイクスルー大学
学長 大前 研一



写真：大学院修士課程在籍時に成績優秀者（上位 5% 成績）となった際の書類。あなたが受ける小論文指導が机上の空論ではない証拠の一つとして提示。※自分

の点数を公開できる小論文講師はほとんど存在しない。東大医学部卒、東大博士課程修了者、東大大学院卒の1級建築士以上の論文成績となり、MBAを取得した。



写真：研究者として学会発表に参加する牛山
※牛山は学校法人の小論文の教員もしています。

教育指導実績

当塾の講師は、ハイレベルな世界のトップジャーナルに現役で論文を投稿しています。

早大・慶大オープン 個人成績表

1 (1) 第1志望大学・学部 科目別成績

	配点	満点	得点	偏差値	平均点	順位/受験者数
慶大英語 総合	200	126	126	56.5	107.4	63 / 251
慶大小論文総合	200	160	80	73.1	86.5	1 / 316
						/
						/
総合	400	286	206	69.6	189.1	8 / 326

配点：本人試での「配点」を表示しています。

得点：本模試での共通問題、選択問題を合わせた「得点」を表示しています。

換算得点：得点を本人試配点に換算をかけて表示しています。

偏差値、平均点、順位は換算得点を用いています。

早上記成績表は第1志望に必要な科目のみ表示されます。

1 (2) 第1志望大学・学部 学力分布状況

評価偏差値	人数	□=5人
75.0 ~	0	
72.5 ~	3	□
70.0 ~	3	□
67.5 ~	5	■
65.0 ~	9	□□
62.5 ~	5	□
60.0 ~	26	□□□□□
57.5 ~	28	□□□□□
55.0 ~	24	□□□□□
52.5 ~	42	□□□□□□□
50.0 ~	32	□□□□□□□
47.5 ~	20	□□□□□
45.0 ~	31	□□□□□□□
42.5 ~	27	□□□□□□□
40.0 ~	14	□□□□□
37.5 ~	16	□□□□□□
35.0 ~	15	□□□□□
~ 34.9	26	□□□□□□□

3 第1志望~第4志望 学力評価

大学 学部・学科 (定員)	第1志望	
	慶應義塾大学 総合政策学部 総合政策	定員 (275)
評価使用 科目得点	科目	配点 換算得点
	英語G 小論文	200 126 200 160
合格可能性 評価	総合	400 286
	A	得点 人数 □=2人
評価別 人数	A	286 ~ 10 ■■■
		274 ~ 8 □□
	B	262 ~ 9 □□□
		250 ~ 16 □□□□□
	C	241 ~ 27 □□□□□□□
		231 ~ 32 □□□□□□□□
	D	221 ~ 36 □□□□□□□□□
		221 401 □□□□□□□□□□
	未満	
	第1志望者	総志望者
順位	8 位 326 人中	9 位 539 人中

評価使用科目得点：当該大学・学部・学科に必要な

2 受験教科・科目別成績 大学・学部別総志望者集計

受験科目	共通問題					選択問題				
	配点	満点	偏差値	平均点	順位/受験者数	配点	満点	偏差値	平均点	順位/受験者数
慶大英語 総合	200	126	56.5	108.1	92 / 326					/
慶大小論文総合	100	80	73.5	43.5	1 / 503					/

【選

A

B

1 (1) 第1志望大学・学部 科目別成績

	配点	得点	偏差値	平均点	順位 / 受験者数
慶大英語 経済	200	111	100	53.4	101.3 / 535 / 1470
慶大日本史経済	150	93	62	67.2	64.6 / 11 / 319
慶大小論文経済	70	54	54	87.9	34.3 / 1 / 1397
合計	420	258	216	60.7	206.6 / 207 / 1472

配点・得点は試験科目の配点・得点を表しています。

偏差値・平均点は模試の偏差値・平均点と一致するものではありません。

偏差値・平均点は模試の偏差値・平均点と一致するものではありません。

偏差値・平均点は模試の偏差値・平均点と一致するものではありません。

偏差値・平均点は模試の偏差値・平均点と一致するものではありません。

1 (2) 第1志望大学・学部 学力分布状況

評価偏差値	人数	□=15人
75.0	4	□
72.5	5	□
70.0	13	□
67.5	17	□□
65.0	43	□□□
62.5	65	□□□□
60.0	92	□□□□□□
57.5	108	□□□□□□□
55.0	136	□□□□□□□□
52.5	132	□□□□□□□□
50.0	146	□□□□□□□□□
47.5	149	□□□□□□□□□
45.0	124	□□□□□□□□□
42.5	119	□□□□□□□□□
40.0	93	□□□□□□□□
37.5	70	□□□□□□□
35.0	47	□□□□□□
34.9	109	□□□□□□□□

3

大学
学部・学
(定員)

評価使
科目得

合格可
評価

評価
人数

順位

評価使

2 受験教科・科目別成績 大学・学部別総志望者集計

受験科目	共通問題								
	配点	得点	偏差値	平均点	順位 / 受験者数	配点	得点	偏差値	
慶大英語 経済	150	95	57.3	79.3	720 / 3200	30	5		
早大国語 商	120	60	62.2	44.2	809 / 8028	60	28		
慶大日本史経済	75	52	65.2	37.4	43 / 802	25	10		
慶大小論文法	100	50	56.9	41.7	339 / 1893				
慶大小論文経済	70	54	87.0	34.4	1 / 2375				

3年連続で論文成績模試日本一の報告をもらう。論文を指導し、偏差値 87.9 へ上昇などの事例がある。全

国1位、2位、4位、6位など、上位への引き上げ実績多数。

牛山執筆既刊図書のご案内

〈既刊図書〉

牛山執長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
図書館をご利用ください。

小論文の書き方・考え方を解説した書籍。〈説明〉従来の小論文の書籍は、肝心の考え方についてほとんど解説がありませんでした。小論文試験は、考えた内容を書く試験であり、単に書く試験ではありません。ところが、正しく考える方法は、一般的にあまり知られていません。そこでその考える点を詳しく掘り下げて解説しています。



〈既刊図書〉

牛山敦長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
図書館をご利用ください。

小論文の技術解説書。



〈既刊図書〉

牛山敦長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
図書館をご利用ください。

小論文試験が難関で知られる慶應義塾大学 SFC 対策
本。



〈既刊図書〉

牛山敦長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
図書館をご利用ください。

医療系小論文対策の書籍。

〈説明〉

医療系特有の小論文事情を解説した書籍。看護師の専門学校で小論文の外部講師を務めていた牛山が医療系小論文を解説しました。



〈既刊図書〉

牛山敦長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
図書館をご利用ください。

慶應大学の小論文対策本。



〈既刊図書〉

牛山孰長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
は図書館をご利用ください。

小論文の解法を体系化した書籍。また、牛山流の解法テクニックを紹介した。

〈説明〉

理解度は受験生によって異なります。理解する難易度が高い内容もあれば低い内容もあります。本書は東大・京大など、トップスクールの受験生を対象としているため、すべての人が簡単に理解できるわけではないかもしれません。また、分かりやすさは一般的に罨でもあります。分かりやすいだけで点数が下がる指導はたくさんあります。



〈既刊図書〉

牛山敦長の面接入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
は図書館をご利用ください。

漫画であるために分かりやすい・イメージしやすい面接対策本。



〈既刊図書〉

牛山敦長の受験学習戦略
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
は図書館をご利用ください。

受験戦略提案書。慶應大学を滑り止めとして、上位国立大学を効果的にねらう受験方法アプローチを紹介。

〈既刊図書〉

牛山敦長の総合型選抜入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
図書館をご利用ください。

いわゆる総合型選抜についての事情を紹介する書籍。
この書籍の方法により、国立大学医学部学士編入成功
などの実績もある。専門家の教員であれば、自著で
授業ができます。自著はその領域を専門家として研究
してきたひとつの証拠です。その領域の研究成果が書
籍になっているとご理解ください。

執筆論文

1) 倫理経営の効果発生条 件：クレド経営に注目した
GTA による「倫理の業 績向上プロセス」の分析

- 2) 長期的に見てどの倫理要素が高度成長率企業を生み出すのか（査読あり）
- 3) 人工知能にインプットすべき倫理的行動目標の優先順位に関する提言（査読あり）
- 4) Extraction of the Conditions for Generating Effects of Ethical Management（査読あり）
- 5) “ INTEGRITY STRATEGIES ” Derived from the Perspective of Substantive, Logical and Three-Dimensional Thinking（査読あり）
- 6) 我が国において知的財産 発のイノベーションがなぜ起こらないのか.（査読あり）
- 7) 経営倫理論の研究上の問題点である理解のゆらぎとその問題を克服する西洋・東洋価値体系統合モデル（査読あり）
- 8) 経営倫理の実践から生じたストコーマ理論を土台とした研究・実践同時履行と相互作用効果理論（査読あり）
- 9) The Influence of Group Philosophy Dissemination Rates on the Dissemination of Management Philosophy

【慶應大学小論文過去問題解説 100 年分一気見とは？】－これが慶應 小論文対策最高の方法？－

慶應大学の小論文対策を進めていく際にもっとも効果的であると考えられる勉強法をご提案します。その方法とは、短時間で各学部の小論文を動画解説してもらい、その際に高い点数の小論文講師の説明を聞くことです。その次に高い点数の小論文講師のテキスト解説を読みます。

なぜこの方法が極めて有効であると考えられるのでしょうか。

その理由は、

① すべての動画でテクニックを解説。

そして短時間で要点を解説。(点数が取れるなら要点をつかまえられるはず。)

② すべてのテキストが同じではない。

慶應クラスの過去問題解説は、すべてのテキスト内容が同じではないし、AI に作らせていないので点を取りやすいと考えられます。

③ 成長プロセスに合致しているから。

以下に成長メカニズムを書きます。

1) 小論文の基本構成など、書き方のお手本を頭に入れる。※この際に「正しい」内容と、「高い点数の裏付け」が必要であると考えられます。

2) 小論文の書き方のうち、考え方に関する理想形を複数頭に入れる。

※この際に「点数が取れる考え方」、「正しい考え方・妥当性が高い考え方・正しい結論に至ることができる

上質な考え方」を学びます。

※考え方三流、書き方三流のインプットをすると、その後の学習でいくら練習しても成果が出にくいのでご注意ください。ここでは便宜的に牛山の指導（小論文で平均約9割を取得してきた）を9割インプットと名付けます。

3) 過去問題をやる

※この際に例えば9割点数が取れる講師の考え方・書き方をなぞります。理想形に近づくようになぞるように練習することで過去問題練習の意味が出てきます。反対に下手な方法（3流の書き方・3流の考え方）を練習すると点数が低い状態で固定されるので注意が必要です。

ここでは便宜的に牛山の指導（小論文で平均約9割を取得してきた）を大事にした過去問練習を9割アウトプットと名付けます。

4) (理想的には) 点数が高い先生の小論文添削を受

ける。

ここでは便宜的に牛山の添削（小論文で平均約 9 割を取得してきた）を 9 割添削と名付けます。※必ずしも当塾で添削を受ける必要はありませんが、レベルが高い先生にぜひ指導してもらってください。

4) 強く内省する

自分ができたこと、できなかったことについて強く反省し、次回のライティングにつなげます。

5) 本を読み、知識を強化する

※学習ツールを工夫して、知識をビルドアップします。

6) 再び過去問題をやる

※練習のやりすぎに意味はありません。9 割インプットと 9 割アウトプットを強く意識して、過去問題の小論文に取り組みましょう。

慶應受験生は月に 3 回、慶應 SFC 受験生は月に 5 回程度の練習が理想です。

キクのは練習ではなく反省、9割インプットに応じた反省なら点数が上がります。低品質な思考、低品質な書き方（間違っているものを含む）で反省するとどんどん点数が下がるのでご注意ください。

※論文指導の免許は一般的には博士号か、博士課程満期単位取得のどちらかです。

練習の正体は正しいもののインプットです。

右	左	白	青	赤
みウユ ぎウ	ひサ だり	しハ ろク	あシセ おヨイ ウ	あセ かキ
right	left	white	blue	red
右	左	白	青	赤

1年生で
ならう
かん字

◆
いろ・むき・大きさ
◆

小	中	大	下	上
おこ ちいさい ショウ	なか ジュウ チュウ	おおい ダイ きい	くさげ さいカ だる	のぼあ うえ がる ジョウ
small	medium	large	down	up
小	中	大	下	上

カタカナの音読み
ひらがなはくんとよみ

動画はこちら↓



もし次のような書き方で練習していたらどうなるでしょうか。

右	左	白	青	赤	悪いお手本の例 ✗ 下手なお手本の例 ~~~~~ お手本の字が下手だと、 そのままだとねして 下手な字になってしまいます。 よいお手本を見て書きましょう。 動画はこちら↓ 
みぎ ウ	ひだり サ	しろ ハク	あお セイ	あか セキ	
right	left	white	blue	red	
右	左	白	青	赤	

小	中	大	下	上
ちい(さい) ショウ	なか チュウ	おお(きい) ダイ	した カ・ゲ	うえ ジョウ
small	medium	large	down	up
小	中	大	下	上

練習すればするほど下手さが固定します。



慶應大学小論文過去問題解説 100年分一気見とは？

for a
better society

高得点講師の説明を大量に吸収し、過去問→添削→反省で伸ばす学習法



動画解説を見る



テキスト解説を読む



過去問で実践

小論文の成長メカニズム

1



基本構成を入れる
正しい書き方の土台を作る

2



考え方の理想形を入れる
点数が取れる思考を学ぶ

3



過去問題をやる
良い思考・良い書き方をなぞる

4



高得点の先生の添削
自分のズレを修正する

5



強く内省する
反省が次の成長をつくる

6



再び過去問題をやる
反復より“質の高い反省”が大切

9割
インプット



9割
アウトプット



9割
添削



この3つを軸に、反省を重ねるほど点数が上がる



注意

- 低品質な思考で練習しない
- 練習量より、反省の質が重要
- 目安：慶應受験生 月3回／SFC受験生 月5回

結論
CONCLUSION

「正しい方法」・「優れた技術」を学び
再現練習すれば強く高く成長する

平均約9割取得、博士課程満期単位取得、全国小論文
1位の報告3年連続、解答例作成者・指導者の点数公
開の講師による過去問解説は恐らくここだけです。

【慣れの正体】

なれとはできなかったことができるようになることです。従って小論文でも過去問題に慣れたら点数が上がると思い込んでいる人がいます。

慣れには大きく二つあり、方法に慣れることと、過去問題に慣れることの二種類があります。

過去問題には慣れるとよいでしょう。しかし、この際に、約9割取れる方法で慣れるのと、5割も点数が取れない方法に慣れるのではどちらがよいのでしょうか。

言うまでもありません。高い点数の方法・アプローチに慣れると高い点数になりやすくなるでしょう。

慣れの質が、 得点を決める

同じ「慣れ」でも、慣れる方法が違えば結果は大きく変わる



方法に
慣れる



過去問題に
なれる



試験会場での
出力

3割の方法に慣れた場合



3割の方法に慣れる



応用問題を3割の方法で
解くことに慣れる



低得点



9割の方法に慣れた場合



9割の方法に慣れる



応用問題を9割の方法で
解くことに慣れる



高得点



同じ「慣れ」でも、
慣れる方法が違えば
結果は大きく変わる

【危険な書き方に注意】

小論文の書き方について筑波大学名誉教授はその著書「論文のレトリック」の中で、構文を用いた小論文解法を強く批判しています。

同様に、立教大学石川教授はその著書「いい文章ってなんだ」という本の中で、学生が書く構文に皆教員は辟易としていると述べています。

構文には以下のような特徴があるでしょう。

- ① 論文のフォーマットではないテーマに文章をあてはめていくもの。
- ② 「確かに～」などの文章を用いてここに文章をはめていくもの。
- ③ 反論に対する再反論など必須ではない行為を定型化して型とするもの。

論文の基本構成に「原因」や「対策案」は入らないので注意してください。大学から求められた場合にのみ

対策案を述べましょう。

論文には本来書き方が存在しますが、それは世界中の大学で共有されている「アカデミックライティング」と呼ばれる論文の基本構成を土台としたものです。

特に大学ではこの世界標準の論文構成を重視して学生指導を行う傾向が強く、この基本構成から外れた文章を「不正解的な作文・エッセイ・ひどい場合にはポエム」として、低く評価する文化があります。

それでは、論文の書き方の正解として筑波大の名誉教授は何と答えているかと言えば、それは序論・本論・結論であると述べています。

以下に、論文の基本構成と評価されやすい書き方を紹介します。

序論：問いを立てる

本論：仮説に対する論証を行う

結論：結論を書く

時折様々な塾で、小論文の書き方がまるで必殺技のよ

うに紹介されており、教育機関オリジナルの小論文解法・小論文の書き方が強く推奨されることがありますが、極めて危険であると考えられます。合格者が出ていると思う人もいるかもしれませんが、一般的に宣伝費が増えれば合格者は出ます。合格者の意味は不合格者の多い少ないで全く異なることに注意してください。また、巷で宣伝される異常に高い合格率についても、きちんとグーグルや AI で、塾の合格率に潜む危険性について調べることを強くお勧め致します。

その理由は、論文の基本構成を守らない文章は、高校生が感じている以上に極めて強く評価を下げるためです。このことを知らない受験生（高校生なら知らなくて当然なのですが）を相手に、各種 SNS などですぐ取り早く差別化したい塾・予備校によるオリジナル構文が推奨されることが多いようなので、注意喚起しておきます。

また、このような事情は広く日本の全学生に共有されるべき情報であると思われるので、心ある方は、当塾のこれらのメッセージを SNS などでも拡散してください。

さい。

構文にはめる小論文は危険

世界標準の“論文の基本構成”を土台に考える

Think
Deeply
Write Freely

—— 本質を学び、真に伝わる文章を。 ——

BETTER
THINKING
A BRIGHTER
FUTURE

1 なぜ構文型が危険なのか

① 
テーマに文章を
無理にはめる

② 
「確かに～」など
定型句に依存する

③ 
必須でない
再反論まで型にする



型を先に決めると、問いを読む力が弱くなる

2 大学が重視する書き方



ACADEMIC
WRITING
FOR A BRIGHTER
SOCIETY



- 『論文のレトリック』では、構文的な解法を強く批判
- 石川教授『いい文章ってなんだ』でも、構文答案への違和感が示される

アカデミックライティングの基本

①  序論
問いを立てる

②  本論
仮説に対する
論証を行う

③  結論
結論を書く

3 注意すべきこと

 独自構文＝正解、
とは限らない

 合格者数だけでは
質は判断できない

 高すぎる合格率は
中身まで確認する



宣伝より、答案の質と論理の質を見る

4 結論

TRUE LEARNING
LASTS A LIFETIME



小論文は“**必殺技**”ではなく、
“**論文の基本**”で書く

正しい方法と優れた技術を学べば、
—— 強く高く成長できる ——

A DEEPER MIND A BRIGHTER TOMORROW